

現状と課題

基本施策

施策の体系

令和5年度の主な取組み

()は令和4年度予算

農山村地域

- 過疎化・高齢化・混住化が進行し、農家だけでは農地や農村環境を維持することが困難
- 特に中山間地域では、
 - ・高齢化や担い手不足が深刻化
 - ・荒廃農地の発生
 - ・鳥獣被害の増加
 - ・集落機能の低下が顕著
- 農山漁村に存在する様々な地域資源（特産品、バイオマス、自然エネルギー等）が豊富に存在
- 農山漁村の持つ多面的機能（自然・景観、緑・水資源の維持保全など）に対する期待や関心の高まり
- 国民・県民の価値観やライフスタイルが多様化する中、震災復興などをきっかけとして、農村回帰への流れが生まれている。

中山間地域の活性化

豊かで魅力ある農村の形成

- 地域ぐるみによる農山村環境の維持・保全
- 中山間地域の農業振興
- 荒廃農地の発生防止・解消・利活用
- 野生鳥獣被害の防止
- 集落機能の維持・活性化
- 農業・農村の担い手の確保、育成
- 都市と農山村との交流の促進
- 地域資源の活用による6次産業化等々の推進
- 農村女性による起業活動の推進

- 1 地域特性を踏まえた農業経営モデルの確立、新産地の育成
- 2 地域の特色を活かした農業の展開
- 3 荒廃農地の発生防止・解消・利活用
- 4 住民主体の地域づくりと担い手の育成
- 5 鳥獣被害防止対策



集落と地域内外の団体等との連携 イノシシ捕獲檻の設置

快適で豊かな農村環境の整備

- 1 農地・農業用水等の保全のための集落ぐるみの共同活動の推進
- 2 自然環境の保全に資する農業生産活動の推進



地域ぐるみの環境保全活動 堆肥の施用

都市との交流の推進

- 1 都市から農村への回帰の流れをとらえた交流拡大



とやま帰農塾 農業・農村サポーター活動

- 地域資源の有効に活用による農村の活性化
- 1 所得向上を目指す6次産業化の推進
 - 2 農村女性の起業活動の促進
 - 3 地域資源のフル活用による取組促進



自社生産果実を使った商品の開発 自家産米を使った米粉パンの製造

(1)元気な中山間地域づくり支援事業	R5当初予算 予算額：776,100千円 (779,100千円) R4.11補正予算 予算額：21,000千円 (-)
<内訳> ※主要な事業を抜粋	
①元気な中山間地域づくり支援事業	R5当初予算 予算額：751,000千円 (751,000千円) 中山間地域等直接支払交付金を活用し、継続的な農業生産や棚田地域の保全活動を支援
新 ②農村RMO形成推進事業	R5当初予算 予算額：23,000千円 (-) 中山間地域において、集落機能を補完する農村型地域運営組織（農村RMO）の形成を推進
③中山間地農業支援事業（農作業委託、新産地育成等）	R5当初予算 予算額：2,100千円 (6,100千円) R4.11補正予算 予算額：4,500千円 (-) 中山間地域において、除草作業の省力化や高収益作物等の新産地を育成
新 ④中山間地園芸協働地域ビジネスモデル創出事業	R4.11補正予算 予算額：16,500千円 (-) 中山間地にて機械・生産技術導入による生産条件の改良、ICT・DX技術等の活用への支援
(2)荒廃農地総合対策支援事業	R5当初予算 予算額：1,604千円 (1,734千円) 荒廃農地の再生利用活動等に取り組む事業主体に対する支援
(3)棚田地域水と土保全基金事業	R5当初予算 予算額：3,835千円 (3,852千円) 棚田地域等の農地及び土地改良施設の保全・利活用の活動を支援
(4)中山間地域保全パートナーシップ推進事業	R5当初予算 予算額：3,250千円 (2,950千円) 集落と企業・団体等の協働活動の推進及び農村ボランティア活動に対する支援
(5)鳥獣被害防止総合対策事業	R5当初予算 予算額：302,228千円 (295,808千円) 侵入防止柵の設置やICT等新技術の実証、豚熱緊急対策の捕獲強化など総合的に支援
(1)多面的機能支払支援事業	R5当初予算 予算額：1,880,000千円 (1,900,000千円) 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域ぐるみの共同活動を支援
(2)環境保全型農業直接支援対策事業	R5当初予算 予算額：42,700千円 (42,698千円) 化学肥料・農薬の低減に加え、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援
(1)富山県農村環境創造基金管理費	R5当初予算 予算額：5,432千円 (5,591千円) 美しい農村環境に対する県民意識醸成のための取組みを支援
(2)とやま農山漁村地域活力創生支援事業	R5当初予算 予算額：7,300千円 (7,300千円) 都市農村交流や地域づくり活動の担い手確保等への支援
(3)都市農山漁村交流対策事業費	R5当初予算 予算額：22,596千円 (25,396千円) R4.11補正予算 予算額：4,000千円 (-)
<内訳> ※主要な事業を抜粋	
①とやま帰農塾推進事業	R5当初予算 予算額：5,301千円 (5,601千円) 都市住民の移住・定住を促進するため、田舎暮らし体験講座「とやま帰農塾」を開講
②とやま農泊ネットワーク推進事業	R5当初予算 予算額：9,510千円 (10,010千円) 新たに農泊ネットワーク組織を構築・運営し、県内での農泊の取組み強化と広域的な振興を図る取組みを支援
新 ③中山間地域交流スタートアップ支援事業	R5当初予算 予算額：6,000千円 (-) 交流地域活性化に関する活動を推進するための地域の運営体制づくりを支援
新 ④交流地域活性化重点推進事業	R5当初予算 予算額：1,150千円 (-) 交流地域活性化重点地域が県外からの交流人口の拡大を図る取組みを支援
新 ⑤とやまノーム（農務）ステイ事業	R4.11補正予算 予算額：4,000千円 (-) 美しい農村環境に対する県民意識醸成のための取組みを支援
(1)6次産業化総合対策事業	予算額：85,100千円 (80,740千円) 農林漁業者による商品・サービスの開発から製造・販売の強化などの6次産業化の取組みを総合的に支援
<内訳> ※主要な事業を抜粋	
①富山県6次産業化魅力発信事業	予算額：12,000千円 (12,000千円) 集落と企業や団体等が連携して取り組む地域活性化に向けた活動の試行に対して支援
(2)がんばる女性農業者支援事業	予算額：9,486千円 (9,486千円) 農村女性の起業活動の拡大やネットワーク化を支援